

県議会 大分県

No. 73

平成21年1月発行
大分県議会

編集 大分県議会事務局
大分市大手町3丁目1-1
☎ 097-506-5035
(ダイヤルイン)
FAX 097-506-1785

題字は、大分県立大分上野丘高等学校2年 上野 翔子さんの作品です。

■県議会ホームページURL (アドレス) <http://www.pref.oita.jp/21000/>

新年ごあいさつ・第4回定例会	1
主な質問答弁要旨	2
県議会10大ニュース	4
意見募集・県議会の動き	6



新年ごあいさつ



大分県議会議長
阿部 英仁

あけましておめでとうございます。
皆様方には、お健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、チャレンジおおいた国体・おおいた大会が大成功を収め、大分のおもてなしの心、挑戦する大分の姿が全国に発信されました。

県議会では、県民に開かれた議会改革に取り組んだ1年でありました。

6月定例会から、一般質問に一問一答方式を取り入れ、わかりやすく白熱した議論が

行われました。全会派で政策協議を行い、その第1号の提案となる基本計画議会決議案を制定しました。

議員が直接、県民の皆さんのご意見を聞く「出前県議会」や、学校に向き、議会の役割を講義する「出前講座」も始めました。

世界同時不況の波が押し寄せ、雇用不安が増大しています。中小企業対策、農林水産業の振興、地域医療の確保など課題は山積しておりますが、議員44名一丸となって、「夢と希望あふれる大分県」を目指して頑張ります。本年もよろしくお願ひします。

平成20年第4回定例会

第4回定例会県議会を12月2日に開会、16日までの15日間にわたり開催した。

8日から行われた一般質問には、12名の議員が登壇し、雇用問題、行財政改革、観光振興等について、質問を行い活発な議論が行われた。

8日には、継続審査となっていた平成19年度決算議案について、井上決算特別委員長から審査報告があり、認定された。

また、同日、緊急を要する新たな雇用対策に対する意見書等が提案・可決された。

各常任委員会は、11日に開催し、付託された議案・請願等について審査を行った。

今議会では、提出された知事提出議案等33件を原案どおり可決・同意・承認し、決算議案17件を認定、議員・委員会提出議案15件を可決、請願1件を採択、2件を不採択とし、選挙管理委員会及び同補充員の選挙を行い、閉会した。

一般質問

質問項目は、一人2項目を掲載しています。



県民クラブ
首藤 隆憲 議員

大分トリニータ
雇用・失業問題



自由民主党
淵 健児 議員

今後の行財政運営
教育行政の再生



自由民主党
御手洗吉生 議員

国体・障害者スポーツ大会を終えて
県南地域の観光振興



県民クラブ
酒井 喜親 議員

食の安全・安心対策
県財政の見直し



自由民主党
首藤 勝次 議員

阿蘇くじゅう観光圏
原油等高騰対策



自由民主党
元吉 俊博 議員

郵政民営化による地方局の存続
教育改革



県民クラブ
深津 栄一 議員

国体の総括
公共工事の課題と経済効果



無所属の会
衛藤 明和 議員

インフルエンザ菌b型ワクチ
ンの接種
国道213号の交通混雑



自由民主党
毛利 正徳 議員

エネルギーと環境問題
防災教育



公明党
竹中万寿夫 議員

定額給付金に対する期待
非正規雇用労働者の救済



県民クラブ
佐藤 博章 議員

県立美術館の整備
新型インフルエンザ対策



自由民主党
井上 伸史 議員

抜本的な行政改革
日田キヤノンマテリアル

問 新規学卒者の採用内定取り消しや非正規労働者等の解雇などの雇用の安定に向けた取り組みは。

答 (1)雇用の維持については、中小企業向けに拡充された雇用調整助成金の積極活用の呼びかけ。

(2)再就職の支援については、ハローワークでの相談のほか、ジョブカフェで正社員を希望する若年者に対する就業支援及び再就職セミナーの拡充。

(3)各種職業訓練の提供。
③県と労働局が共同して相談機能の強化を図る緊急地域共同就職支援事業。
などを行うとともに、雇用を巡る様々な課題に対して、機動的に対応できる体制づくりの検討を行う。

問 チャレンジおおいた国体・おおいた大会の経済効果等は。

答 開催経費については、競技会場の仮設整備計画の見直しや秋田県から引き継いだ資材置き場に廃校を利用するなど節減に努め、当初予定した見込みより21億円程度少ない137億円程度の見込み。

募金・協賛金は、めじろん募金が11月末現在、5億9千万円、チャレンジおおいた大会の特別協賛金1億円、合計6億9千万円となっている。

全国から来県した選手団約3万8千人の消費額は、宿泊経費約14億7千万円等、合計で約19億5千万円となっている。
めじろん公式グッズの売り上げは約1億8百万円、めじろんキャラクターの民間商品は約8億5千万円を売り上げ、めじろんが大活躍した。ワンコインふるさと商品も売り上げ、出店ブースでも売り切れが続出するなど大盛況だった。



問

素案が発表された中期行
財政運営ビジョンの基本
的な考え方は。

答

「安心・活力・発展プ
ラン2005」を推進する
ためにこれを下支えする
行財政基盤が不可欠であること
から、行財政改革プランに基づ
き徹底した行財政改革に取り組
み、着実な成果を上げてきた。

三位一体改革の影響、県の役
割・責任の増大、景気の減速感の
高まりなどで厳しい状況が生ま
れている。23年度末には累計で
約2百億円前後の財源不足が見
込まれる。

行財政改革プランは今年度で
終了するが、当面の行財政運営
に新たな羅針盤が必要であり、
これから3年間を視野に入れた
新しいビジョンを策定すること
とした。

今回のビジョンは、「プラン
2005」の推進のため、喫緊
に取り組むべき政策目標を具体
的に掲げ、その実現に必要な
新たな改革の取り組みを盛り
込む2部構成にした。

特に、厳しい時代だからこ
そ、次世代に夢をつなぐため、
子育て満足度日本一を目指し、
子どもたちの挑戦や自己実現を
支え、いきいきと暮らし、働く
ことができる大分県づくりに挑

戦する。あわせて、これを支え
る強靱な行財政基盤の構築に向
けた取り組みにもこれまで以上
に力を注いでいく。



**可決・承認された議案
(議員提出)**

条例関係 (1件)

▽大分県行政に係る基本的な計
画の議決等に関する条例

意見書 (13件)

- ▽新たな雇用対策に関する意見書
- ▽道路財源の確保等を求める意見書
- ▽障がい者虐待防止に関する法
律の早期制定を求める意見書
- ▽行政書士等にADRに関する手続
代理権の付与を求める意見書
- ▽商業・法人登記手続代理の行政
書士への開放を求める意見書
- ▽司法書士の法律相談権の確立を
求める意見書
- ▽司法書士に家事事件及び民事執
行事件の代理権の付与を求める
意見書

▽看護職員臨床研修の制度化を
求める意見書

▽新たな過疎対策法の制定に関
する意見書

▽たばこ増税に反対する意見書

▽障害者自立支援法の抜本的な
改正を求める意見書

▽WTO農業交渉、日豪経済連携協
定(EPA)交渉に関する意見書

▽「食の安全確保」への取り組
み強化を求める意見書

可決された議案 (委員会提出)

意見書 (1件)

▽「保育制度改革」に関する意見書

採択された請願 (1件)

▽「保育制度改革」に関する意見
書の提出

※意見書は、議長名で衆参両院議長、
内閣総理大臣及び担当大臣あて送
付しました。

**可決・承認等された主な議案等
(知事提出)**

予算関係 (2件)

▽平成20年度大分県一般会計補
正予算 (第2号)

▽平成20年度大分県一般会計補
正予算 (第3号)

条例関係 (11件)

▽大分県人権尊重社会づくり推進
条例の制定 ほか

人事関係 (3件)

▽教育委員会委員の任命

▽公安委員会委員の任命

▽収用委員会委員及び予備委員の
任命

決算関係 (17件)

▽平成19年度大分県一般会計歳入
歳出決算の認定 ほか

その他 (16件)

▽公の施設の指定管理者の指定
ほか

報 告 (1件)

▽特別職の常勤職員及び教育長の
給与等に関する条例の一部改正

県議会の傍聴

本会議や委員会の傍聴をご希望
の方は、日程を確認の上、当日
県議会受付までおいでください。

なお、本会議場の傍聴につい
ては、盲導犬等の同伴ができません。
手話通訳又は要約筆記を希望さ
れる方は、本会議の前日までにお
申し出ください。

■問い合わせ先：議会議務局議事課

☎097-5066-5021

県議会10大ニュース 1年を振り返って

① 第88代副議長に近藤和義議員が就任（3月27日）。阿部議長とともに、県民に開かれた県議会改革に取り組んだ。

② 政策立案機能の充実を目的とした「政策・活性化協議会（近藤和義会長ほか委員8名）」が3月27日に発足。全会派がそろって政策協議を行うのは初めて。第1回提言を阿部議長に提出（11月18日）。協議会委員の提案による第1号の議員政策条例として、基本計画協議会議決条例を全会一致で可決した（12月16日）。

③ 大分県政務調査費の交付に関する改正条例が4月1日に施行。政務調査費の透明化が進んだ。

④ 九州各県議会議長会議を大分市



政策・活性化協議会のメンバーが総務企画委員会に基本計画協議会議決条例について説明

で開催（5月12日）。阿部議長が座長を務め、本県議会が提出した「輸入食品の安全確保体制の強化」等、国に対する要望事項34件を承認し、政府及び関係機関に要請活動を行った。



九州各県議会議長会議

⑤ 第2回定例会（6月17日～7月1日）から、県議会一般質問に、これまでの一括質問方式に加え、一問一答方式、分割質問方式の選択制を導入。知事等との活発な議論が展開された。
※第4回定例会までに、36人中、一問一答25人、分割質問10人、一括質問1人。

⑥ チャレンジおおい国体は念願の天皇杯・皇后杯獲得。おおい大会も大分県勢が大活躍した。県議会では大会の気運を盛り上げるため、独自で製作したためじろん法被を身につけ、うちわやめじろんシール等を大分駅構内で配布（6月17日）。各

種会合でもめじろん法被姿で出席し、国体のPR活動を行った。各競技会においても、議員は法被姿で応援した。



大分駅構内で国体をPR

⑦ 議員が学校に出向き、県議会の仕組みや役割などについて授業をする「議員出前講座」を初めて開催。県立大分東高校（7月8日）を皮切りに、小中高大学5校で実施、約930人の生徒が受講した。
※7月8日大分東高校157人、10月16日香々地中学校77人、11月6日文理大附属高校479人、11月25日宗方小学71人、12月19日日本文理大学150人。
※20年度開催は10校、（1,300人）受講の予定。

⑧ 出前県議会を2か所で開催（7月18日宇佐市、11月18日日田市）。地域の各分野で活躍する県民から県政への要望等を聞き、県に対する政策提言等に反映させた。
※21年1月由布市での開催予定を含めると、20年度では3回開催となる。
※17、18、19年度とも各1回開催。

⑨ 教育委員会の汚職事件に関し、県議会議員による要望活動の制限等について全員協議会を開催（8月18日）。「県民不信を招くことのない議員活動を誓う宣言決議」を第3回定例会初日（8月27日）に全会一致で可決した。



出前県議会に出席した発表者の皆さんと（日田市）

⑩ 監視機能の強化策を検討する「議会のチェク機能強化検討委員会（安部省祐座長ほか委員7名）」が発足（9月10日）。県議会基本条例の制定に向けた検討を行う。



議会のチェク機能強化検討委員会

議員出前講座

11月6日

日本文理大学附属高等学校

阿部議長のほか、講師として、伊藤議員、衛藤議員、地元の御手洗議員、深津議員も出席した。



(生徒の声)

楽しく教えてくれて良かった。議員になろうと思った。

などの感想の他、議長にカッ プラーメン1個の値段はと世相を反映した質問があった。

11月25日

大分市立宗方小学校

講師は、湊議員、平岩議員

(子どもの声)

誰でも傍聴できるし、困ったことをお願いできることを初めて知った。そのほか「携帯電話用の鉄塔の規制はどうなっているのか」など生活に関連した鋭い質問があった。



議員と語るオンライン西部地域

11月18日

阿部議長、広報委員の他、地元議員等11名が参加。6分野12名の方々の貴重なご意見を頂いた。

(林業分野)



製材業 江田光義さん

日田という全国有数の林業地に密着した川上から川下まで、地域の林業・林産業が潤うシステムづくりをお願いしたい。



林業 綾垣新市さん

索道による木材搬出技術の伝承がなされていない。後継者の研修機会を増やすべき。

(農業分野)



農業 鷺頭洋子さん

大分県の子ども達にも農作業体験を通じて農業への理解と食の大切さを伝えたい。



農業 石井龍文さん

米価の下落傾向に対応するため、確実な需要先の確保や販売戦略が必要。

(商工業分野)

合名会社まるはら



代表社員 原正幸さん

少子化が、経済に与える影響は大きい。対応策として県外、海外をターゲットにする事が重要。支援をお願いしたい。



技術・市場交流プラザ 代表幹事 高倉貴子さん

伝統や文化に理解を持ち、将来地域に何が残せるのか、どういった未来をつくる事ができるのかを考えている。

(医療・保健・福祉分野)



医師 宮崎秀人さん

医療は、現場サイドが起き上がる事が基本。自分たちでネットワークを広げている。行政は、立ち上がった後の支援をして欲しい。



障がい者福祉サービス 事業所管理者 松本安美さん

障がい者への現在の支援は就労支援に偏っているが、チャンスととらえたい。一番弱い人を社会の一番真ん中に、という考え方で政策を考えて欲しい。

(地域づくり分野)



農林業 高畑美紗子さん

国体を契機に梨ゼリーをつくった。商品化する際の後押しをお願いしたい。身近な商品を開発し、宅配にも取り組みたい。

(スポーツ分野)



フェンシング北京オリンピック 日本代表監督 江村宏二さん

国体を契機に競技を開催した市町村に、その競技が特色あるスポーツとして根付くことが、スポーツ振興につながる。

永年勤続表彰



自由民主党 古手川茂樹議員



自由民主党 牧野浩朗議員

古手川茂樹議員と牧野浩朗議員が、議員として勤続25年以上となり、12月16日、本会議閉会后、本会議場において全国都道府県議会議長会、県議会からそれぞれ表彰され、知事からも感謝状が授与されました。おめでとうございます。

「ご意見お待ちしています」

☆大分県議会基本条例の概要(案)

大分県議会では、議会の役割や議員活動の原則等を定め、県民と議会との関係、知事と議会との関係、議員の倫理など、議会に関する基本的な事項等を規定しています。意見募集期間 1月21日(水)まで

「議会基本条例概要(案)」構成

条例の構成

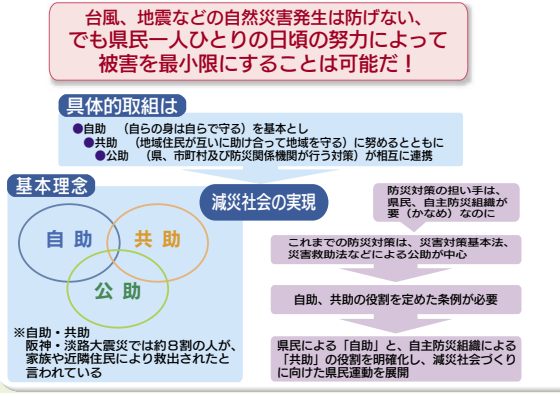
Table with 2 columns: Section (前文, 総則, 議会の役割と機能, etc.) and Content (条例制定の背景・基本的な考え方, 目的, etc.)

2つの案の詳細については県議会ホームページに掲載しています。

☆大分県減災社会づくりのための県民条例(案)

自然災害時は、行政による「公助」だけでなく、自分の命は自分で守る「自助」、自分たちの地域は自分たちで守る「共助」を実践し、地域の防災力を向上させ、被害を最小限におさえる減災社会の実現を目指すことを目的としています。意見募集期間 1月15日(木)まで

「大分県減災社会づくりのための県民条例(仮称)(案)」概要図



お問い合わせ先

県議会事務局政策調査課

097-50615033

県議会の動き

今後の動き

◆特別委員会開催

- 安全・安心な大分づくり特別委員会 1月16日(金)

- 地域・産業活性化特別委員会 1月23日(金)

◆政策・活性化協議会

1月16日(金)

◆出前県議会「議員と語ろうイン 中部地域」の開催

日時 1月20日(火) 13時~15時30分

場所 由布市 健康温泉館クアージュゆふいん

テーマ 県中部の地域振興

傍聴 どなたでも傍聴できます。是非ご参加ください。

議会事務局政策調査課

097-50615034

◆平成21年第1回定例会の日程(予定)

2月24日(火) 開会

27日(金) 本会議

3月4日(水) 本会議・常任委員会

5日(木)~6日(金) 本会議(代表質問)

9日(月)~11日(水) 本会議(一般質問)

12日(木)~18日(水) 予算特別委員会

19日(木) 常任委員会

24日(火) 予算特別委員会

26日(木) 閉会

これまでの動き

◆特別委員会

12月15日(月)

地域・産業活性化特別委員会

安全・安心な大分づくり特別委員会

おおいたブランド推進特別委員会

特別委員会の今後の取扱い

中間報告書

行財政改革特別委員会

大分県中期行財政運営ビジョン(素案)

特別委員会の今後の取扱い

中間報告書

県議会本会議中継

インターネットによる中継のほか、次のケーブルテレビ局で中継を行っています。

大分ケーブルテレコム

大分ケーブルネットワーク

CTBメディア(別府市・日出町)

臼杵ケーブルネット

KCVコミュニケーションズ(日田市)

(放送時間等は各局にご確認ください)

編集後記

今議会は、雇用対策に始まり雇用対策に終わった。緊急対応が皆さんの安心・安全につながりますように。(貴)